



## 週報

## 入間ロータリークラブ

2023-2024 RI 会長:ゴードン R. マッキンナリー RI2570 地区ガバナー高丹秀篤 会長:木下登 幹事:間野尚

28号 3328回例会 2024年 3月 28日(木)

## ❀ 会長の時間 ❀ 木下登会長

本日は、創立後 45 年から 50 年までの入間ロータリークラブの歩みを話します。



第 46 代大野賢次会長当時、入間ロータリークラブの会員数は 48 名、数年前よりかなりの減少が目立つようになりました。何とか会員増強と、退会防止を進めるために、重点的に事業を進めました。特にロータリー家族との交流・親睦に力を入れ、日本でも珍しいと言われる、4 尺玉 (120 cm) の花火を、打ち上げることで有名な、新潟片貝にも花火の見物に行きました。また、ロータリー 100 周年事業として、「入間基地ランウェイウォーク 2005」を開催致しました。入間基地の滑走路は 2,000m で幅 45m ありますが、航空機の離着陸を止めて、滑走路を歩くという事は、大変難しい事業でありました。この事業も、家族との交流・親睦の一環でした。今では、数年前より毎年、「入間基地ランウェイウォーク」が行われております。

第 47 代繁田昌利会長年度は、石川嘉彦会員が、ガバナーにノミネートされ、私に地区幹事就任の要請があり会長職と、地区幹事の準備とで多忙でしたが、メンバーの協力により、心豊かなロータリーライフを送る事が出来ました。

第 48 代水村雅啓会長年度は、歌舞伎の観劇例会を行いました。事前の歌舞伎レクチャーをして、準備万端で歌舞伎座に向かいましたが、交通渋滞にはまり、開演に遅

れてしまいましたが、ロータリーの友情で苦言を言う者もなく、それもまた、楽しい思い出でした。

大きな目玉の一つは、入間 RC と韓国金浦 RC との友好クラブ締結でした。金浦 RC には、三回訪問いたしました。調印式当日直前に会場に到着するといった、強行軍で臨んだことを、懐かしく思い出します。この年は、石川嘉彦会員が、ガバナーエレクトの年度であり、入間 RC では、1973~74 年 (昭和 48~49 年) の繁田正一ガバナー以来、2 人目のガバナー輩出という事で、みんなの気持ちが一つになり、石川嘉彦ガバナーを支える機運が盛り上がり行きました。国際協議会出発の朝、石川嘉彦会員の自宅前で、第 3 グループの仲間も呼んで、万歳三唱で見送った事も、懐かしい思い出です。

第 49 代山畑雅廣会長年度は、石川嘉彦ガバナー・繁田昌利地区幹事による地区大会が開催され、平岡達也実行委員長が一手に引き受けて下さったため、会長・幹事は通常通りの運営が出来ました。大変感謝しております。また、就任早々中越地震が発生し、緊急理事会にて震源地 3 クラブへの支援を決めた事も忘れがたい思い出です。

第 50 代岩崎茂会長年度では、当クラブ 50 年の歴史で初となる RI 会長名で「RI 意義ある業績賞」を受賞。市立小中学校 28 校と市内の奉仕 4 団体による「地域交流研修会」が発足致しました。入間市教育委員会の協力が、取りやすい環境になっていたことが伺えます。

最後にブイ・クイン・チャンさんよりインスタントコーヒーをいただきました。ベトナム南学友会設立総会に高柳パストガバナーが出席されチャンさんより入間RCの皆さんへコーヒーを渡して下さいとの事で預かってきました。チャンさんは2015～17年、世話クラブとして入間ロータリークラブがお世話した米山記念奨学生で元気で活動しているとの事です。会員の皆さんは帰りにお持ち帰りください。

## <幹事報告>

### 間野尚幹事

<協議事項>

1. 4/4 (木) 理事会 例会は「我らの生業」
2. 4/11～12(木・金)親睦旅行
3. 4/13(土)ファシリテーター養成セミナー
4. 4/21(日)地区研修・協議会 次年度役員出席、埼玉県行田市「ものづくり大学」
5. 4/23(火)入間RC、入間南RC合同例会(プリーツドットアイ)・ゴルフ会
6. 5/15(水)子ども家庭支援チャリティーゴルフ大会(熊谷籠原RC主催) 出席される方は事務局までお願いします。
7. 5/16 (木) 座禅例会、長徳寺で開催。
8. 5/19(日) ロータリー希望の風ノスタルジックカーフェスタ開催。



## ●委員長報告

### [親睦活動委員会] 細田浩司委員長

親睦旅行は今のところ 19名、大型バスを用意していますのでまだ申し込んでいない方は是非ご連絡ください。4/5にお菓子の詰め合わせを事務局で致しますのでお手伝いお願いします。ユジンさんは韓国から戻ってきますので4月の第一例会には出席いたします。



### [職業奉仕委員会] 一柳達朗委員長

4/4の例会での我らの生業は、岩崎茂会員と私が職業奉仕委員長として卓話を致します。楽しみにしてください。



## ■第5回クラブ協議会■

### ■クラブ奉仕委員会 晝間和弘委員長

前回の五大奉仕 発表の時に病欠をしてしまい申し訳ございませんでした。クラブ奉仕の活動経過を発表します。



親睦委員会、プログラム委員会は「新旧慰労激励会」から始まり「親睦旅行」まで行事ごとに細田親睦委員長を中心に家庭集会を開催し意見を出し合い各行事をより良いものにつくりあげました。増強委員会は引き続き入会候補者にアプローチし入会につながるよう努力しておりますので会員の皆さんご協力宜しくお願いいたします

### ■ロータリー情報委員会 吉沢誠十委員

昨年、司産業の会議室で講師を細淵会員、滝沢会員、忽滑谷会員が講師で行いました。資料も充実していて多くの会員が参加されました。また今年も開催したいと思いますのでご協力お願いします。



### ■出席向上委員会 駒形一人委員

例会のほかにも皆さんメークアップなど精力的にされていますので出席されました際には速やかにご報告いただけますと出席率も上がると思いますので宜しくお願い致します。



### ■会報・雑誌委員会 繁田光委員長

会報は例会開催ごとの刊行を基本とし、例会やクラブの活動状況を会員にわかり易く伝え、ロータリー活動を活性化させる。雑誌は、会員が「ロータリーの友」を熟読してもらえるよう努力し、それによりロータリーの知識を得るようになる方針で活動しています。これからもご協力よろしく願います。



■親睦活動委員会 細田浩司委員長

今度の 11 日からの旅行は事業計画の中で一番実行できるのか心配でした。開催できるのは皆様のお蔭です。楽しい旅行ができます様ご協力お願いします。旅行に行きますと人柄が良く解ると思いますのでお互いに観察してください。最終例会は黒茶屋を予定しています。引続きご協力をお願い申し上げます。



■ロータリー財団委員会 山岸義弘委員

重要な財団で寄付を皆さんにお願いしています。現在、入間がスポンサーになってアメリカのエモリー大学に佐藤さんが行っています。来年度も寄付宜しくお願いします。



■米山記念奨学委員会 細淵克則委員

入間は東京に近く奨学生を受け入れやすく地理的に良く毎年奨学生を受け入れています。又、米山奨学金制度は何年か前から変わり、奨学生が国に帰って日本との親善と橋渡しになる人を支援するようになってきました。米山は返済義務なし、カウンセラー制度の日本最大の奨学金制度です。援助これからもよろしくお願いします。



■プログラム委員会 金井祐一委員

ここ数年のコロナの影響も落ち着き、今年度は順次プログラムが実行されていますが、これからも問題なく進むと思います。出席含めてよろしくお願いします。



■広報委員会 宮寺成人委員

ロータリー活動をよく知っていただくのは万燈まつりが一番良い機会ではないでしょうか。又、情報発信を活用し、活動内容を幅広く知っていただくツールとしてホームページにて地域社会に発信していきます。



■ゴルフ部同好会 繁田光部長

今年は 3 回開催しました。直近では 23 日の南クラブ合同例会の前に開催します。6/27 の最終例会の前には狭山ゴルフを予定しています。もう一つ 5/23 に宇都宮インター近くのゴルフ場での開催も考えていますが、まだ決まっていません。皆さんご参加のほどよろしくお願いします。



■ロータリー美術館 滝沢文夫会員

ガバナー公式訪問、国会に行った時のアーティゾン美術館は楽しめて後藤健会員の良い企画でした。これからもロータリー美術館を続けてまいりますのでご協力よろしくお願いします。



■健康管理委員会 金井祐一委員長

今年度のインフルエンザの予防接種を行いましたが、コロナとインフルエンザは、まだ発生しておりますので皆さん健康には留意してお過ごしてください。



<出席報告> 駒形一人委員

会員数	出席数	出席率	前回修正率
39 名	19 名	51.3%	-----

事前欠席連絡 8 名

## 『木下登会長コラム』

「種子島鉄砲について」

1543年ポルトガル商人が乗った中国船(明船)が種子島に漂着した。この船に乗っていた南蛮商人は、日本人が初めて見る鉄砲を持っていました。16歳だった種子島の島の島主、種子島時堯(ときたか)は、射撃の実演を見て、その威力に驚き、鉄砲2丁を購入しました。時堯は2丁のうち1丁を鍛冶屋職人八坂金兵衛に調べさせ、国産化を命じたのです。



種子島は、火山でできた島で、鉄分の多いサンゴの砂(砂鉄)が大量に海辺にあった事で、鉄砲を製造するのに最適な島でありました。

しかしながら、鍛冶屋職人八坂金兵衛の技術では、鉄砲を作ることが困難であった。特におネジを作る事が出来ても、めネジを作る技術が大変であった。

入間クラブでは、ネジの専門メーカー柳さんがおります。現在では、全ての文明の力、自動車・電化製品・自転車・バイク等あらゆる製品には必ずネジが使われています。この技術を種子島の人々は、めネジを作る技術を、ポルトガル人に尋ねた。しかし、ポルトガル人は、金兵衛の娘、若狭(17歳)が嫁になれば教えると、交換条件を出したのです。金兵衛にとって、国産鉄砲の完成は、殿様の命でもあり悲願であったのですが、南蛮人に娘を渡すことは、つらい事でもあった。娘にとっても、当時としては考えも及ばぬことで、父の仕事の完成との板挟みで迷い苦しんだ挙句、意を決してポルトガル人の妻になったのです。八坂金兵衛は、苦心の末に、日本人の手による、鉄砲製造に成功したのです。そして、島主時堯(ときたか)は、篠川小四郎に、火薬製法をポルトガル人より学ばせた。伝来の場所から鉄砲は、種子島銃とも呼ばれ、戦国期の日本の戦場に、革命をもたらした事でした。

## <ニコニコBOX> 一柳達朗会員

☀ 第5回クラブ協議会小委員長宜しくお願ひします。

「木下登君、間野尚君」

☀ 娘が獣医師国家試験に合格し、4月より獣医師として働くことになりました。「滝沢文夫君」

☀ 宮崎エレクト欠席の為ノミニーの晝間が代理で委員長報告をしますので温かい目で見てください。

「晝間和弘君」

☀ 先日の地区大会お疲れ様でした。本日は白幡会員の代理でSAAをやります。よろしくお願ひ致します。

「一柳達朗君」

☀ 私事ですが次男が入間市役所に入所させていただきます。

「駒形一人君」

☀ 早退いたします。すみません!

「杉田宏充君」

本日¥9,000

累計¥941,000

## ■回覧、配布物

- ① 米山梅吉記念春季例祭参加申込書
- ② ロータリーの友3月号
- ③ 入間南RC合同例会・ゴルフのご案内
- ④ 5/16 座禅例会お知らせ&出欠表
- ⑤ 5/19 ロータリー希望の風開催案内
- ⑥ ハイライトよねやま Vol. 288
- ⑦ 米山梅吉館報 Vol. 43
- ⑧ 7/27 IFMR ジャパン大会のご案内
- ⑨ ロータリー平和フェローシップ候補者募集
- ⑩ 子ども家庭支援ゴルフ大会ご案内
- ⑪ 地区大会出席記念品
- ⑫ チャンさんよりインスタントコーヒー
- ⑬ 他クラブお知らせ&週報
- ⑭ 入間クラブ週報 26, 27号

## 発行 入間ロータリークラブ

■事務所：〒358-0005 入間市宮前町1-10 繁田醤油(株)内 Tel. 04-2964-1700 Fax. 04-2965-5788

■Email：iruma-rc@jupiter.plala.or.jp

■例会場：丸広百貨店入間店6Fバンケットホール Tel. 04-2963-1111

■例会日：木曜日 12:30~13:30 ■会報委員長：繁田光

